

平成28年3月1日

アウトドア初心者の不安や疑問を解決するHOW TO サイト！ 「FAMILY OUTDOOR まめ知識」

～テント泊からアウター素材選びまで、基本知識を中心にアドバイス！～



アウトドアブランドのLOGOS（本社：大阪市住之江区、代表取締役社長：柴田茂樹）は、3月1日から、アウトドア初心者のためのWEBサイト「FAMILY OUTDOOR まめ知識」を新たに公開いたします。

本サイトは、目的にあったキャンプ場を探せる空き情報検索サイト「キャンプ場ドットコム」の姉妹サイトにあたります。アウトドアを楽しみたいが、何からスタートすればいいのかわからないなど、アウトドア初心者の持つ疑問や不安を解消するHOW TOを紹介いたします。「キャンプ場ドットコム」とともに、アウトドアへの最初の一步を後押しできるサイトを目指したWEBサイトです。

公開当日の3月1日は、「テント泊」「外ごはん」「フェス」「外遊び」の4項目の記事がイラストや写真を使ってわかりやすく掲載され、新しい記事も随時更新していきます。

例えば「テント泊」では、テントやシュラフなどの道具の選び方や、キャンプ場に行く前に確認しておくべきことなど、初めてのアウトドアで知りたい「まめ知識」をまとめています。

また、スマートフォンやタブレット端末にも対応しております。

アウトドア初心者の不安や疑問を解決するHOW TO サイト「FAMILY OUTDOOR まめ知識」を、ぜひご活用ください。

サイトイメージ



- ALL すべて
- TENT テント泊
- BBQA 火ごき
- FESTIVAL フェス
- ACTIVITY 外遊び
- WATER 水遊び
- TRECKING トレッキング
- FUNCTION 機能



21 外遊び
知っているのと得する超まとめ知識



20 外遊び
ファーストエイドの基本



19 外遊び
星空観察を楽しもう



18 外遊び
アクティビティを楽しもう



17 外遊び
たき火を極めよう



16 フェス
おすすめ野外フェス



15 フェス
おすすめ野外フェス



14 フェス
おすすめ野外フェス



13 フェス
フェスを楽しむ5つの基本



12 外遊び
知っているのと得する超まとめ知識



11 外遊び
スモーク料理の基本



10 外遊び
ダッチオープンの基本

MORE

Enjoy Outing!



LOGOS
毎月15日更新! アウトドアの魅力を特集記事で紹介!
GO TO SITE!



キャンプを身近に感じするためのイベント情報がたくさん!
GO TO SITE!

LOGOS
OUTING EQUIPMENT

COPYRIGHT © 2015 LOGOS CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

トップページイメージ



01
テント泊

道具選びのコツ

まずはテントを選びましょう!



テント泊の道具選びでもっとも大切なのは、なんといってもアウトドアでの我が家=テントです。そこで、気になるのがテントの種類について、上記イラストのように「2ルームテント」「ドーム型テント」「Teepee型テント」という分類の仕方が一般的です。

「2ルームテント」は、寝室にリビングスペースが追加されたもので、家族連れなど大人数でのテント泊にぴったりです。

「ドーム型テント」は、もっとも定番なタイプ。コンパクト収納できるものが多く持ち運びが楽で、設置も簡単なところが人気です。

「Teepee型テント」は「ワンポールテント」とも呼ばれ、最近では野外フェスなどで注目されています。ほかのテントに比べてペグ打ち（※テント泊3参照）の回数が増えるなどの特色はありますが、慣れれば簡単に設置も撤収できます。

ファミリーテントの選択ポイントは?

以下の項目では、ファミリーテントに絞ったアイテムを具体的に紹介します。「小さな子供1人と家族キャンプ」など、テント泊の目的別に3つの具体例を紹介しているので、ご参考まで。

▶Type1 小さな子供1人と親子キャンプ



「neos PANEL PLATON 2ROOM M」

小さな子供がいても安心のテント泊を楽しむ。秘密はLOGOS独自のPANEL SYSTEM。テントとタープが一体化しているので使い勝手がよく、ルーフ部分に雨がたまる心配なし。メッシュウォール付き(パネルルーフ)は、リビングなどとして使用可能。

▶Type2 大人2人+小学生2人キャンプ



「neos PANEL SKRINDOOP RULX」

小学生ふたりを連れてのテント泊は、意外と荷物がかさむもの。そこでおすすめなテント選びのコツが、大きめのサイズを選ぶこと。PANEL SYSTEM採用の「neos PANEL SKRINDOOP RULX」なら、ルーフスペース+大型リビングで、広々とした空間が確保できる。

▶Type3 大人数でワイワイキャンプ



「neos BASE BASE DEKAGON MOSN」

単体で使用しても子供が走りまわるほどの広さを持つドーム型テント「デカゴン」。デカゴン同士や小型テントを連結すれば、そのレイアウトは無限にひろがる。別売りの「ハーフインナー」と「ハーフグランドシート」(写真右上)を併えば、約6~7名の就寝が可能。

寝袋=シュラフ選びも重要です!



寝袋のことをシュラフとも呼びます。以下、シュラフとして説明させていただきます。そのタイプは大別してふたつ。「マミー型シュラフ」と「封筒型シュラフ」です。

記事イメージ